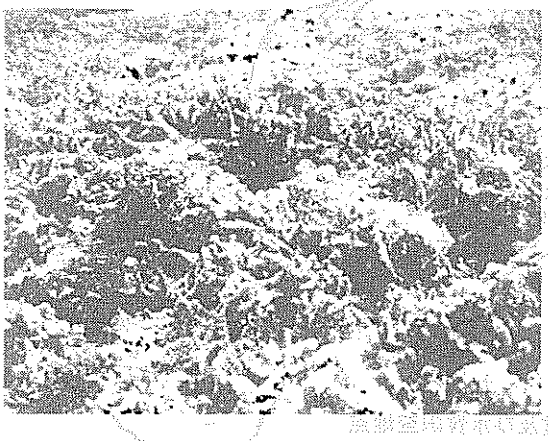
8. カタメンキリンサイの移植実験

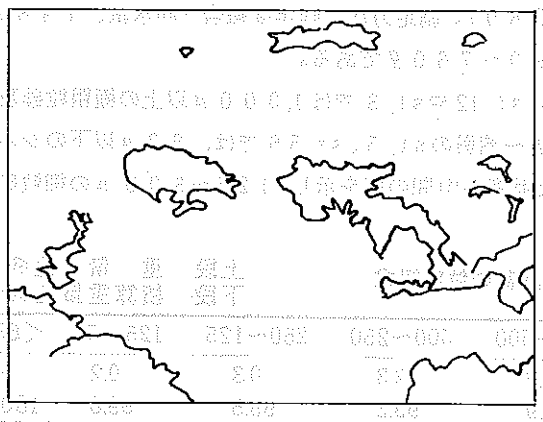
今年度は移植を行なわなかったので、一昨年度及び昨年度に移植したものの経過を報告する。

１９８０年６月に移植したものは、１９８３年２月の調査時まで２年半を経過しており、移植場所には定着して、一部（特に囲い網にからみついたものなど）はよく繁茂しているが、全体的に生育が悪く、周囲への拡散もみられない。

一方、１９８１年７月のものは、移植場所及びその周辺に定着してかなりの大きさ（大きいもので、径４０㎝位の団塊）に成長している（図６）。



カタメンキリンサイの藻体



◯：上の写真中のカタメンキリンサイの繁殖場所

図６　カタメンキリンサイの移植後の状況